

「珠玉と歩む物語」小松(日本遺産認定)の魅力アップとその情報発信  
～鶴川町、遊泉寺町、立明寺地区の石や歴史的資源を活用した誘客対策の検討～

指導教員	金沢学院大学	芸術学部	教授	飯田栄治
	金沢学院大学	芸術学部	講師	吉田一誠
	金沢学院大学	経営情報学部	教授	奥井めぐみ

参加学生 山本汐音・知田真湖都・井波一希・山本明日香・作田賢三・山下透生  
油片陸哉・定川健太郎・西田直矢・長谷川雄大・大野広輝・山崎将輝  
関谷丈瑠・山室克仁

### 1. 活動の成果要約

今年度は、「鶴川石切り場」のPR、地域への集客イベント「WaiWai まつり」の盛り上げに焦点を絞り、情報通信技術および映像技術を用いて魅力発信活動を行った。特に、石切り場は夏でも涼しいことから、「石切り場 Café (8月)」の提案を行い、大学と地域が一丸となって取組んだ。地域は運営自体を推進し、大学は広報関連の支援活動を行った。また、11月の「WaiWai まつり」では、イベントの様子を、インターネットにより、映像配信を行い、県外の方々にも臨場感溢れる映像を見て頂き、当地域の活性化にとっても刺激的な取り組みとなった。

### 2. 活動の目的

鶴川石切り場と周辺地域の魅力発信を目的として以下の取り組みを実施する。

#### (1) 石切り場 Café プロジェクト

石切り場 Café の実施により、SNS の拡散を視野にいたしたイベントを実施する。

#### (2) 「WaiWai まつり」インターネット中継プロジェクト

WaiWai まつりは、地域住民同士、あるいは地域と周辺住民等の絆強化を図る取り組みである。今回は、特に、インターネット中継により、臨場感あふれる地域の映像を発信する。また、WaiWai まつりの来場者へのアンケート調査を行い、問題点の分析等を行う。

#### (3) 石切り場紹介パンフレット制作プロジェクト

石切り場を訪れるの方々にお渡しするパンフレットを作成する。

#### (4) 地域の魅力発信映像制作プロジェクト

地域の魅力を伝える映像制作し SNS、YouTube 等で発信する。

### 3. 活動の内容

#### (1) 石切り場 Café プロジェクト

石切り場は真夏でも、場内は15度程度と涼しく、昨年より Café や Bar などを実施することで話題となるのではないかと、大学側より提案していた。地域側からは是非進めたいとの協力要請があり、500名限定で8月19日に実施した。

大学側の業務としては、フライヤー、チケット、場内マップの制作(図1)、そして当日の場内の来客誘導、待合室での来客おもてなしを担当した。安全確保のために入場人数に制限を設けるため、公民館を待合室とし、格安にてかき氷の提供を行って暑さを凌いで頂いた。

**鵜川石切り場跡**  
**石切り場 Café ¥500**  
 2018.8.19 (日) 10:00~16:00  
 会場：鵜川石切り場跡 石川県小松市鵜川町  
 駐車場：鵜川公民館  
 主催：鵜遊立地域活性化委員会

鵜川町  
 石切り場 Café  
 2018.8.19(日)  
 10:00-16:00  
 ¥500

**鵜川石切り場 Café 場内マップ**  
 2018.8.19 主催：鵜遊立地域活性化委員会  
 協力：金沢学院大学

鵜川町跡と鵜川町跡について  
 鵜川町跡は、石川県小松市鵜川町にあり、かつては石切場の跡地として知られていました。現在は、石切場の跡地を再生し、観光資源として活用されています。また、石切場の跡地には、自然の美しさや歴史の深さを感じることができます。

**Bluewater Greenwater**  
**石切り場 café**  
 初めてのごみです  
 400年前より石を切り出した跡が道路のように広がり  
 その一部を見学できます  
 自然に育った水の青く澄んだ美しさ  
 鳥居の美しい空間を感動体験と  
 非日常的な Café で特別なひとときをお過ごし下さい

2018.8.19 (日)  
 10:00~16:00 鵜川町石切り場跡  
 会場：鵜川石切り場跡 石川県小松市鵜川町  
 駐車場：鵜川公民館  
 facebook: [https://www.facebook.com/24\\_833869709104](https://www.facebook.com/24_833869709104)  
 URL: [https://www.facebook.com/24\\_833869709104](https://www.facebook.com/24_833869709104)

チケットは500枚限定販売。なくなり次第終了いたします。早  
 見予約。大人 ¥500 小学生 ¥300 (小学生以下は幼児 無料  
 購入可)。  
 1.石の碑コードをスマホから読み取ります。  
 又はスマホから購入。鵜川石切り場跡で販売  
 URL: [https://www.facebook.com/24\\_833869709104](https://www.facebook.com/24_833869709104)  
 URL: [https://www.facebook.com/24\\_833869709104](https://www.facebook.com/24_833869709104)  
 URL: [https://www.facebook.com/24\\_833869709104](https://www.facebook.com/24_833869709104)  
 URL: [https://www.facebook.com/24\\_833869709104](https://www.facebook.com/24_833869709104)

問い合わせ：八二六製石所 TEL: 0181-41-0188(9:00~16:00)  
 主催：鵜遊立地域活性化委員会 後援：北國新聞社  
 協力：金沢学院大学

図1 鵜川石切り場 Café に関する制作物 (フライヤー、チケット、場内マップ)

(2) 「WaiWai まつり」インターネット中継プロジェクトおよびアンケート分析

<インターネット中継>

今回は、特に、地域の方々と協議の上、インターネット中継により、魅力を発信するということになった。その様子は、図2のとおりである。また、アンケート調査を行い、問題点の分析を行った。



図2 インターネット中継の様子

<アンケート結果>

**Q1 年齢** 比較的 40代の方が多く読み取れます。

また、10~20代も比較的多いが、60代、70代以上の方は少ない。

10代	7人
20代	7人
30代	3人
40代	11人
50代	5人
60代	2人
70代	4人

**Q2 性別** 男女比は“4:3”の割合とであった。

【男性・・・20人 女性・・・15人】

**Q3 住んでいる地域**

来場者の在り所は、小松市内が56%で半数以上であった。また、次に多かったのは能美市であった。小松市、能美市で、84%を占めていた。

小松市 (8号線より海側)	12人
小松市 (産業道路より海側)	4人
小松市 (産業道路より山側)	6人
能美市	11人
加賀市	2人
白山市	2人
野々市市	0人
金沢市	1人
その他	1人

**Q4 どのようなグループで参加したか** 家族連れが 77%で最多

【家族 30人、友人同士 1人、カップル 1人、個人 5人、その他 2人】

**Q5 参加人数** 結果は右のとおり。

参加グループの人数は、「2名」が最も多かった。

項目4では、家族が大勢を占めていたので、夫婦、親子、兄弟が多かったと考えられる。また、3名以上の家族も多かったと言える。

1人・・・5人  
2人・・・14人  
3人・・・5人  
4人・・・6人  
5人・・・2人  
6人・・・3人  
未回答者・・・4人

**Q6 参加理由** 参加理由は「楽しそう」と「出店・ステージ関係者」というものが最も多かった。

【楽しそうだから 14人、知人が出店・ステージ出演 14人、この地域に興味があったから 0人、その他 10人】

**Q7 イベント情報入手** 結果は右のとおり。

「人づてに聞いた」が最多。

若い世代は「インターネット」という回答が最多。

インターネット、・・・6人  
チラシ・・・・・・・・4人  
新聞・・・・・・・・2人  
テレビ・・・・・・・・0人  
ラジオ・・・・・・・・0人  
実行委員から聞いた 5人  
人づてに聞いた・・・12人  
偶然通りがかった・・・2人  
その他・・・・・・・・7人

**Q8 参加した感想** ほぼ全員が、楽しかったと回答。

【とても楽しかった 12人、楽しかった 25人、普通 1人、あまり楽しくなかった 0人、楽しくなかった 0人】

**Q9 来年も来たいか** 約 90%の方が来年も来たいと回答。

【是非来たい 12人、まあ来たい 22人、どちらとも言えない 5人、あまり来たくない 0人、絶対来ない 0人】

**Q10 出店内容** 来場者の 80%の方が充実していたと回答。

【充実している 17人、まあ充実している 13人、普通 8人、あまり充実していない 0人、不十分 0人】

**Q11 自由意見** ハニベ岩窟院までの交通手段が不便という声で潜在的にありそうである。  
全意見は以下のとおり。

- 趣味がパッチワーク、園芸だから来た。
- 甘い物が食べたい。
- 車の交通。
- 交通の便が悪く、ハニベまで来る途中で迷った。
- クルミボタン、石材体験が楽しかった。
- 来年もよろしく願います（打族）。
- ドリンクがもっと欲しい。
- 座る席が少ない。
- 町おこしで賑わうのは良いこと。
- 入場無料のところ良かった。上へ行く際の矢印がわかりづらかった。
- 食品系が昼ごろには無くなっていた。
- 初めての参加。

### (3) 石切り場紹介パンフレット制作プロジェクト

今後、知名度がさらに上がり、鶴川町の石切り場を訪れる方々にお渡しするパンフレット(図3)を作成した。見学希望者に渡すものである。印刷部数は5000部である。



図3 石切り場紹介パンフレット

### (4) 地域の魅力発信映像制作プロジェクト

地域の方々のインタビューも交えながら、地域の魅力を伝える映像(図4参照)を制作し SNS、Facebook、YouTube 等で発信する。映像の一部シーンは以下のとおりである。



石切り場の入り口



石切り場内部



鶴遊立地域活性化委員会  
事務局長 石山孝一氏

図4 地域の魅力紹介映像

### <ネット配信 URL>

[https://www.facebook.com/珠姫と歩む物語小松市日本遺産認定-の魅力アップと普及のための調査研究-289140961936863/?modal=admin\\_todo\\_tour](https://www.facebook.com/珠姫と歩む物語小松市日本遺産認定-の魅力アップと普及のための調査研究-289140961936863/?modal=admin_todo_tour)

### 4. 活動の成果

今年度の活動の成果は、石切り場 Café においてチケット等印刷物制作を行い 500 枚完売した。また、WaiWai まつりのリアルタイム動画配信、そして、動画サイトによる地域の魅力 PR 映像の発信にも、大きな反響があった。特に、インターネットによる動画配信では、県外の鶴川町を知らない方からも視聴があり、同時に地域の方々にも、ICT による PR の有効性を理解して頂く切っ掛けとなった。

### 5. 次年度の計画

地域の歴史に関する魅力発信、その他観光資源の掘り起しを、試みたい。また、地域側の問題点として、地域活性化に無関心な人もいるとのことで、その人々を参加して貰える地域活性化プログラムを立案する。

### 6. 活動に対する地域からの評価

地域から大学に対して、地域の人間ができない取り組みをしてほしいとのことであり、今回のインターネット中継などは、地域貢献としては高い評価を得た。引き続き、バックアップしていきたい。